

光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2017年9月号>

126号 2017.09.01 配信

雨続きの8月でした。各地で集中豪雨があり、大きな被害を受けた地域もありました。被害に遭われました皆様方に心からお見舞い申し上げます。まだまだ残暑が続き、夏の疲れがでるころです。からだを冷やさないようお気を付けください。9月9日は『ワーキングネットワーク秋祭り』です。ご参加をお待ちしています！

■同窓会だより

【2017年度ワーキングネットワーク秋祭り】のお知らせ

日 時：2017年9月9日（土） 13:00～16:00

会 場：昭和女子大学 学園本部館3階 中会議室

『眠れる力を無理なく引き出す』

現在、専業主婦、再就職活動中、初めて働こうと考えている方にぜひ聞いてほしいテーマです。もちろん働いているあなたにも。

<第1部> 基調講演 13:00～14:00

講 師：ソフトブレイン・フィールド株式会社 代表取締役社長 木名瀬博 氏

<第2部> 情報交換会・懇親会 14:00～16:00 会費 1,000 円

参加ご希望の方は、Faxまたは、メールで5日（火）までにお申込み下さい。

Fax：03-3411-4066 E-mail：working@swu.ac.jp

1部の講演会のみ参加、大歓迎です！お子様連れでも大丈夫です。

（保育の用意はありませんが、一緒に参加できます）

■学園だより

●キャリア支援センターから「社会人メンター募集」のお知らせです。

学生と信頼できる社会人が直接出会い、卒業後のキャリアプランやライフスタイルについて相談できる機会を大学が提供する制度です。皆様、ぜひ後輩のために応募してください。

◆2017年度秋期 社会人メンター募集のお知らせ◆

募集期間：2017年9月1日（金）～9月20日（水）

応募要件：原則3年以上の社会人経験のある女性

その他詳細につきましては、募集期間中に公開いたします募集要項をご参照ください。

応募方法：募集期間中、大学ホームページ (<http://univ.swu.ac.jp/>) の、「お知らせ／公開

講座・イベント」欄にて、募集要項ならびに応募フォームをご案内いたします。

選考方法：書類審査のうえ、面談をさせていただきます。

○社会人メンターネットワークについては、下記ホームページをご参照ください。

<http://dream.swu.ac.jp/recruitment>

■広げよう光の葉

鈴木 真梨絵 さん

2009年 短期大学部 専攻科 国語国文学専攻卒

私が昭和女子大学に入学しようとした理由は、いろいろありますが、可能性がいろいろある大学だと思ったからです。女性として生きていくことに関して、まじめに考えている大学は昭和だけなんじゃないかな、と期待して今回メルマガ原稿を書くことにしました。

学生時代を振り返ると、私はキラキラした学生生活ではありませんでした。目標、やりたいことも見つからずに卒業しました。実際やりたいことがあっても、スキルも勉強も足りずにあきらめていたところもありました。そしてフリーターになろうとしたところを就職センターに止められ、司書の資格を活かして図書館流通センターという会社に入社しました。

この司書という仕事ですが、すごく面白かったです。私の趣味が読書と映画鑑賞でずっと続けてきたので、抵抗がなくあまり仕事という感覚がなかったからかもしれません。その後いくつか仕事を転々としてしまいましたが、最初の就職先で打ち込んで仕事できたことは、自分にとって財産となり、その後そのスキルとポテンシャル、図書館に関しての熱量を買われ、楽天株式会社CSR部に入社しました。

楽天はとても大手で怖いイメージがあり、まったく真逆の業界でしたので、自分が勤まるか正直とても不安でした。入るまでに2回くらい辞退をしましたが、実際に役員の方にお会いして「楽天は様々なバックグラウンドの人が働いていて、やる気があれば可能性が広がり、今後自分にとって勉強になると思います」と言われ、その不安は吹き飛びました。結局やる気、自分がやりたいことが一番大事なんだと気づかされました。役員の方がおっしゃるとおり、とても勉強になりました。今までアナログな人間でしたので、一から教わることばかりで同僚に迷惑もかけたこともありましたが、社員は優しい方ばかりで本当にポテンシャルがすごかったです。30手前で私が関わるプロジェクトの終了が決まり、退社することにしました。また一から別の場所でスタートしたいと思い、カイト株式会社に入社しました。

今は社会貢献に近いグリーン事業のプロジェクトに携わっています。ここでは主婦の方がテレワークをしていたり、社員全員を週2日は自宅作業にしたりと働き方を選択できる優しい職場です。

学生の皆様にお伝えしたいことは、自分の好きなことに打ち込んでほしい、ということです。遊びでも構いません。自分が他に構わず打ち込めること、それが今後の自分に生きてきます。勉強も大事ですが、後でやる気があれば取り返せます。

皆様の今後のご活躍と発展を応援しております。

End